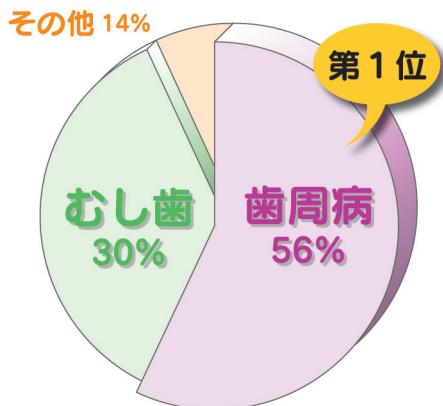


なぜ歯周病治療が大切なの？



成人が歯を失う原因 第1位は「歯周病」



歯周病は進行すると、歯を支えている歯槽骨(骨)が溶け出し、時には支えを失った歯が抜け落ちてしまいます。成人が歯を失う原因のナンバーワンは歯周病なのです。



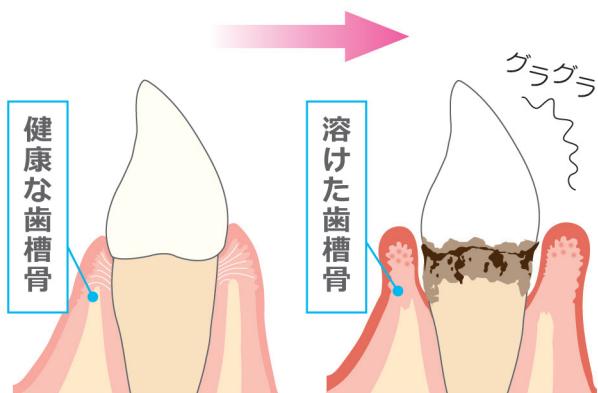
日本人の約80%は歯周病にかかっています

神奈川県歯科医師会調査 2001年～2002年



歯周病ってどんな病気？

歯周病が進行すると…



歯周病（歯槽膿漏）とは歯周病菌が歯を支える骨（歯槽骨）を溶かす病気です。歯周病が進行するにつれて左図のように歯槽骨が溶けてきます。一度溶けた歯槽骨は元には戻りません。

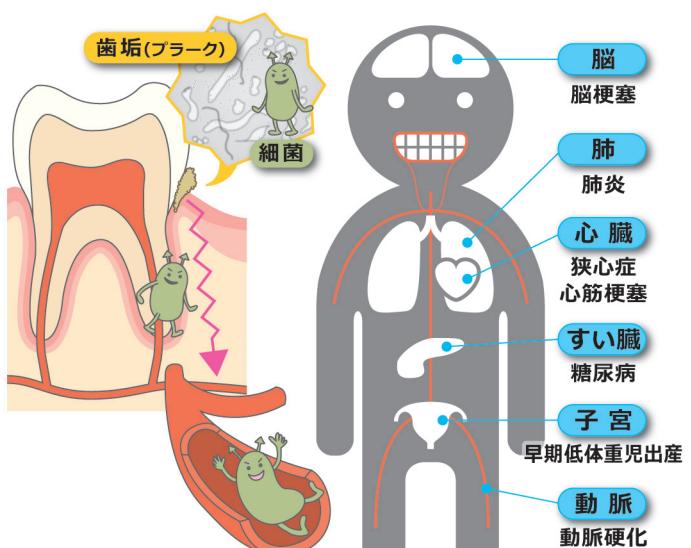
他にも下記のような症状があらわれます。

- ・歯ブラシをすると血が出る
- ・口臭がある
- ・口がネバネバする
- ・歯がぐらぐらする

これらの症状は重症になってから
気がつくことが多いです。
つまり、初期には自覚症状がないのです。



歯周病は全身の健康に関係があります



歯垢（プラーク）の中には何億もの細菌が住みついていると言われ、むし歯や歯周病を引き起します。以前は、その細菌が全身疾患と関係している事は知られていませんでした。しかし、最近の調査や研究によって、口の中の細菌の一部が血液によって全身へ運ばれてしまうことが分かってきました。

内臓に直接到達した一部の細菌が「体の病気を引き起こす要因」や「病気を重症化させる要因」になっていることも分かっています。